

東京新報

定部金貳錢 一頁五部十二行 日曜大祭
 一ヶ月廿五部 一頁五部十二行 日曜大祭
 一ヶ月廿五部 一頁五部十二行 日曜大祭

本社下町番地(電話六三〇番)
 電話六三〇番

刊夕日六十月一

可認物便郵種三第 (號八百二千一第)

振動腕時計

平町四丁目 會田時計店 電話三六三

山野邊藥局 平町五丁目

久保田パンヤ 電話八〇四番

佐藤ブドー 酒店

開業廿週年 謝恩大賣出し

昭和二年十二月三十日より 全三年四月七日まで百日間 賣出期間百日を通じて金百圓御買上は金九升入壹樽 金七十圓御買上には四升入 一樽進呈

玩具 開屋 森下商店 平町一丁目 電話 〇〇〇番

名産 水飴に多量の藥用 生葡萄酒を混合して 製造したる滋養品に 贈答品に適合

發賣元 佐藤ブドー 酒店

看護婦派出所

の求めに應ず

平町南町 看護婦會 電話三〇七番

冬季流行の粹を網羅せる 一着尺モス 一シヨール

陳列會 何卒御覽下さい

三井吳服店 電話 三十八番 電話七百五十一番

町平 町屋 吉田眼科醫院

一月十四日より二十日迄 歲暮大賣出し 御買上一圓毎に福引券呈上 特價は三圓毎に壹本

秩父銘仙米澤陳列會

御進物には最も値安品澤山積んで掘出しを待つて居ます

買ひよい店 人氣の中心は

中野吳服店 平町三丁目 電話六七番

能率増進現代的日用品

ワン印ハラゴム印肉バット (金拾五錢)
 コレハ小サキ利或ハミトメ印用ニ携帶便利
 コレハ小サキ利或ハミトメ印用ニ携帶便利
 コレハ小サキ利或ハミトメ印用ニ携帶便利

僅か拾五錢で 拾萬個印が押せま

阿康藥店 萬年バット 東北代理店

淋病こしけ は命とり

内服には必ず治るころころ 外用ニハころころ 右二品一週間分金三圓

ちニハ最新 外用チロール膏 金五圓

持約店 平町田町 守美藥局

飲むミすぐキク

クノ一散

齒痛、神經痛、頭痛の特効藥

平町各藥店に販賣す 試みられよ

一圓毎に福引券一本呈上 五十錢でも半本差上げます

四丁目聯合福引大賣出し

景品 桐箆筒、夜具蒲團、毛布メリヤス、反物 等々 積んで山の如し

四丁目商人の實質本位の商ひ振りを御試し下さい

城盤共濟病院

平町 (電話六四一番)

内科 小兒科 院長 醫學博士 難波 陸

外科 皮膚泌尿科 部長 波部 桂太郎

外科 外科部長 木村 淳

産科 婦人科 部長 野秋 善直

藥局 藥劑士 吉本 孝平 病院主事 賀澤 忠治

小兒科 病科 (需應院入) 藤沼醫院 平町紺屋町 電話 五〇七番

故植竹源太郎送葬の際

は遠路御會葬を辱ふし難有奉 存候石乍略儀以紙上御厚禮申 述度如此御座候 敬具

昭和三年一月十四日

親戚總代 長野 琴 友人總代 桐谷 文平 青沼 鋒太郎

君は、いゝ型の 洋服を求めたね!!! 眺かへ? いや君、コレは 例の「ソレ」

正札堂

平町車場通

乾いた風呂敷で

水道せんを包め

暮方から朝にかけて 凍らさぬ爲めに……

小寒に入つてめつきり感じが厳しくなつて何んでも彼らも凍つてしまふといふ有様で、老人や子供を泣かせてゐるがそれにもまして

各家庭

の奥さんや女中さんを困らせるのは水道の蛇口が凍みついて肝心の水が寝呆面を驚かすやうに威勢よく水が出ぬこと

需要者

に賞めて貰はよと一生懸命です

久留島氏

湯本方部講演

石城郡第二區教育會(湯本方部)では來月一日から四日まで部内小學校に東京通俗講演の大家久留島武彦氏

市内の

水栓は何れも明けつ放しにされてゐるのであるが、町の水道課では一夜水栓を明けつ放されてゐると約千石の無駄水が流されてしまふわけで

注意し

てもきかぬ者には科料處分にしてやるまでの厳しい扱ひをしてゐるから充分注意が必要で、香野水道課長「水道栓の凍らぬ方法の伺ひを立て、見ると「水栓の凍らぬやうにするには家の中に引いた栓は夜寝る時に乾いた風呂敷で包んで置くこと

大丈夫

凍りません

二丁目福引

籤き當た人々

平町に於ける舊歲末大賣出しは二丁目が十四日から開始したのを皮切りに各町夫々大賣出しに景氣を盛り立て街頭には色どりの様々な廣告旗が押し立てられて非常な雑踏を呈して居るが二丁目の福引賣出しで十四、五

販路を見つけて

炭山を救済する

鑛山協會東北支部に於ける常磐炭礦會で協議

仙臺鑛山監督局では既報の如く十二日鑛山協會東北支部の常磐炭礦會を開催し坑内作業の安全装置並に常磐炭の販路擴張に關する協議をやつたが右に就て大西監督局長は語る「常磐炭礦は昨年の労働争議により採炭量の減少を見越し鐵道局の如き大量取引の數量を減じて契約した處争議は意外短期間で解決し平常通りの採炭を見た結果石炭需要期になると多大の餘

常磐炭の

販路擴張

東京地方を始めて一般氣候が暖かな爲めと不景氣に依る節等に依ると民家の需要が殆んど半減し加へて各製絲業者の操業短縮夫れに東京の本所深川の地區改正のため民間の錢湯屋が半以上の休業をなし營業中のものは同業者の減少に依つて東京市内のバラック用の古材木を充分に買込む事が出来た結果殆んど常磐炭を使用せ

産後の心得



産褥(床上げまで)お産が済んだ後は身体も心も安静にしてゐることが第一であり、少くとも一週間出来れば二週間は床に就き

切りにいたします。初めの二三日間は必ず仰向けにふし、其後はよこになつてもよろしいが必ず左右交代によこになるやうにします。猶少くとも一週間は食事、授乳又は便通の場合でも決して床の上で起き上つてはなりません。一週間過ぎてからは産婆又は醫師の

跳ね飛ぶ

踏切にて

汽車に

石城郡赤井村大字三高字中屋敷高木龜次(三)は今朝磐油販賣の爲め下小川地内平那線鐵道踏切に差懸つた所午前九時廿五分平那線列車進んで來り車輪にかけられ跳ね飛ばされ前額部に骨膜に達する裂傷を負へ平町上田病院に擔ぎ込まれ應急手当を受けたが仲々の重傷にて治療三週間を要する由

百餘圓窃盜

平署に捕る

住所不定安積郡三代村字御代生れ窃盜前科一犯二瓶久吾(三)は舊臘廿日午前十一時五十分頃石城郡内郷村大字綴雜貨店佐藤安平方にて同部赤井村福島炭礦佐藤長八所有の羅紗の二重廻し一枚外に時計其他百餘圓を窃盜し平署に捕はる

悪い風邪が流行

油断したら大變

最初寒氣を催し漸次發熱 用心第一のこゝ……

寒に入つても馬鹿にあつた、かと思ふと朝などは滅法の寒さを見せ氣候は狂ひ調子であるが随つて風邪引きも多い、然るに

今回の

風邪は極め

て質が悪く大正十一年の暮に猖獗を極めた流行性感胃に似てゐる、平町市内でも患者が少くなく死亡してゐるのも可成の數に上つてゐるといふ、近年感冒は悪性のものがなかつたので誰で

たが生命危篤である

の兩日福運を籤き當てた人々の氏名は左記の如くである

- △一等(桐箆筒)久保町鈴木綾子△二等(手提柳行李)有聲座内猪狩廣吉、渡邊村大友春吉、神谷村松本キーン(上等柳行李)大浦村鯨岡好之助、新町岡部達雄、榮町住吉樓、鹽鮭(一俵)新町渡邊善祐、磐崎村織内龜宿(外套)赤井村鈴木政吉(毛布)赤井村鈴木一郎

春の半襟

流行用應り

鹿にしてゐるが今回の馬鹿に出来ない

人々の

ためにこれ

が試みられたものでありまず、先づ絞りの感じに織出し普通半襟のやうな草花その他の模様を刺繡したものが主となつて居りますが絞

鮮明に

は現れませぬ

りの現し方は先づ地にかはり色の絞りを現して更に模様をあしらつてありますから模様そのものは餘り鮮明に現れませぬが全体の氣分として極めておだやかさとなつてかきさがあり色合の上においても一般半襟とは違つた複雑な趣きを持つて居ります、その一例をおげるとピンク地に藍色の絞りを現しそれに櫻の花を銀糸で覆輪にし花びらは地色で利かじ更に

金糸

銀糸で百人

一首の「花の色はうつりにけりな」の歌の句を刺繡したものではクリームとダグリンで半分づつにばかじ分

變化を

見せてあり

ます、つまり普通の半襟のやうにすつきりとした趣きとは違つて一般に濃厚で濃

募集

文藝其他投稿

いつぱいのがこの絞半襟の特徴といへませう、全体が落ち付いて柔かな趣きでありますから春向きとして最もふさはしいものと思はれます